



Japanese Internet Gospel Broadcasting



<http://www.japanesemissionsociety.org>

正木茂牧師は神戸大学医学部を中退後、牧師となり、松江、西須磨、津山教会を歴任。初代ルーテルアワー「心に光を」ラジオ牧師として20年間従事。その間、北大阪、太子両教会を設立。60才で米国に移住し、全米の福音放送、N.J. IN.などに日本語教会を設立。現在はネット放送の他、26年間ハワイ放送を続け、郷里伝道と世界伝道に専念している。

GBCA事務局

〒675-0023

加古川市尾上町池田

652-5 正木茂

Tel. Fax. 079-427-1153

jigbmasaki@ybb.ne.jp

コイノニヤ・オikos「憩いの家」

コイノニヤ・オikos「憩いの家」で4月26日、第八回憩いの家集会在開かれた。童謡歌手としてご活躍の伊藤岑生さんが、お二人のピアニストと共に参加され、とても楽しい集会となった。地元の加古川、高砂、姫路ばかりか、小野、明石、神戸、大阪、京都などから30余名も来会、30畳ばかりの「憩いの家」は大盛況となった。



集いは、朝10時のコーヒーアワー

に始まり、11時からの正木茂牧師のバイブルアワーで恵まれ、12時半から政恵夫人の「ちらし寿司」と愛の持ち寄りのご馳走に舌鼓を打ち、午後2時からは伊藤さんのご指導で、童謡と賛美を共に歌い、紅白で有名になった「千の風」も習えて、好評を博した。4時からの癒しと憩いアワーには、7時頃まで語り合い、重荷を下ろして帰られた方々もあった。



写真上は、松尾美亜さんのオルガン伴奏と伊藤岑生さん(左)と嬉野晃代さん(右)のご指導で「千の風」を学ぶ。写真下は、「憩いの家」での集会風景の一つ。

おれの言葉

平素よりご支援頂き誠に有難うございます。「憩いの家」も主の恵により、主の癒しを受けて帰られる来訪者、宿泊者が多くなり、感謝しています。私も年を忘れ、家内と共に福音宣教を楽しんでいます。相変わらず、足は痛み歩行は困難ですが宣教には支障はありません。最近、ご支援方法を尋ねられることが多くなりました。下記郵便振替番号をご利用下さい。
00980-9-134770
世界福音宣教会(GBCA)

帰国後第八回米国宣教計画

5月18日~7月17日

国内宣教予定

- 毎月第1、第3土曜日
コイノニヤ・フェロシップ姫路
- 毎月第4木曜日
コイノニヤオikos「憩いの家」
- 5/6 西宮南ルーテル教会
- 5/13 神戸・ペテル母の家
- 7/29 堺大浜キリスト教会
- 8/5 赤穂ルーテル教会
- 8/12 伊丹ルーテル教会
- 8/26 伊丹ルーテル教会
- 9/23 粟生ルーテル教会
- 9/30 泉キリスト教会
- 10/13, 14 北鈴蘭台ルーテル教会
- 10/21 姫路東ルーテル教会
- 11/4 赤穂ルーテル教会
- 11/18 大阪みなとルーテル教会
- 08/元旦 西須磨ルーテル教会

(ご遠慮なく、お申し込み下さい)

加古川市の、あるケアハウスにお住まいの徳田正子(87才)さんから「娘の教会の牧師先生からご紹介を受けたのですが・・・」という電話が「憩いの家」に入った。

伊藤岑生さんのご主人の哲也さんが、他の婦人をお誘いするついでがあるからと、徳田さんのお住まいのケアハウスまで、わざわざお迎えに行き、第八回の「憩いの家」の集会にお連れ下さった。

徳田さんはお年には見えない、とてもお若くてお元氣な貴婦人。お母さんの救いのため長年祈ってきたと言われるお嬢さんがたお二人も、はるばる京都からお越しになった。

「憩いの家」で 87才の老婦人回心さる



11時から始まったバイブルアワーで、正木牧師の語るルカ15章の「放蕩息子」の話に真剣に耳を傾けておられた徳田さんは、放蕩息子が本心(良心と宗教心)に立ち返って、父のもとに帰って行ったように、ご自分の罪を認めて悔い改め、イエスキリストを救い主と受け入れ、天の父なる神様のもとへ立ち帰られたのです。その見事に救われたお母様を見て、お二人のお嬢さんは、抱き合って「京都から来た甲斐があった」と大喜び。「憩いの家」は天来の喜びに満ち溢れた。写真は、徳田さんと二人のお嬢さんがた。

ハワイから中国へ